

事業所における自己評価結果(公表)

【放課後等デイサービス】

公表: 令和 4 年 3 月 1 日

事業所名: 児童発達支援事業所みつばちキッズ

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			スペース的には人数に対する広さは確保していますが、利用人数により狭く感じる時は活動内容を工夫して対応しています。	
	2 職員の配置数は適切であるか	○			職員配置に関しては、配置基準を十分に満たしています。	
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			施設自体はバリアフリーの構造になっています。個々の特性に応じて、視覚支援や声かけなどで子どもたちが居心地良く過ごせるように配慮しています。	
業務改善	4 業務改善を進めるための、PDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			朝礼やミーティングなどで情報共有や振り返りをするようにしています。	全員で「現状確認」をし共通理解を深めた上で、さらに良い支援や業務ができるよう意見を出し合い、目標の「再確認」や「再設定」をしています。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			アンケートの集計結果は職員全員に周知しています。	保護者の方からのご意見やアイデアなどは皆で考え、業務に活かせるようにしていきたいと思っています。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページにて公表しています。保護者の方には紙面にてお渡ししています。	
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			業務に問題や課題などがあるときは法人の会議で報告しています。	第三者委員会からの指摘は今もところないのですが、サービスの向上のためにも専門機関など、外部からのアドバイスを頂けたらと思っています。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			定期的にテーマを決め、外部講師による研修を実施しています。	次年度は「ベアトレ」、「ストレスマネジメント」、「アンガーマネジメント」、「マナー講座」、「発達支援」などの研修を予定しています。
	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			面談等で保護者の意向を十分に聞き、子どもの現状を踏まえた上で個別支援計画に反映させるようにしています。	
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			独自のアセスメントを使用しています。	専門の先生に評価していただいた結果は全員で周知し、支援に活かせるように個別支援計画に盛り込んでいきます。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			年間の活動計画に沿って、担当が立案し、皆で具体的に活動を設定しています。	
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			季節の行事等は例年変わらずですが、子どもたちの成長に合わせてプログラムを変えたりと努力しています。	

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
適切な 支援の 提供	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			個々に合わせ活動内容を設定しています。そのための準備なども皆で話し合っているようにしています。	
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			モニタリングの後スタッフで会議をした上で、個々に寄り添った支援内容を計画しています。	
	15 支援開始前に職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			朝礼やミーティングなどでその日の活動内容を確認し合っています。変更等にも柔軟に対応できるようにしています。	
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			支援終了後、個別支援記録を書く際に職員間で振り返りをしています。	
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			毎日個別支援記録にてその日の様子や状態を記録しています。保護者の方や学校からの情報も共有するようにしています。	
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的にモニタリングを行っています。支援の際に気づいたことなどはその都度保護者の方へ連絡し、支援の調整を行なっています。	
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			個別支援計画の中に提示し、同意をいただいています。		

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関や 保護者との 連携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児発管、担当職員にて参画しています。必要時には学校の先生にも声をお掛けしています。	
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			保護者の了承を得た上で行なっています。	
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			主に看護師が中心となり連携を図っています。直接のやりとりが必要な場合は、保護者の了承の下で行うようにしています。	
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			必要時には学校や幼稚園などに赴き、情報共有や情報収集を行なっています。ご家族や各機関との連携を図り、不安のない移行支援を目指して取り組んでいます。	
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			必要に応じて情報提供しています。	
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			コロナ禍でなかなか連携を図ることができませんでした。	
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○			コロナ禍でなかなか交流を図ることができませんでした。	
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			地域の連絡会に参加させていただきました。	
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			直接お会いできない保護者の方には電話などで情報を共有しています。	
29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			悩み相談が主になっています。今年度はペアトレを全体研修に取り入れ知識を深めました。	次年度も研修に「ペアトレ」を取り入れ、保護者の方にさらに寄り添えるような支援を目指したいと思っています。	
30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			見学时や契約時に説明を行なっています。必要時にはその都度対応させていただきます。		
31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			じっくり話を傾聴し、一緒に考え一緒に解決できるように努力しています。保護者の方からの相談はもちろん、こちらの判断でお声かけをさせていただく場合もあります。		
32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	今年度もコロナ禍で開催することができませんでした。	保護者間の繋がりが希薄になっている気がするので、少人数・小グループでの開催を検討しています。(コロナ次第)	

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情があった場合は苦情受付担当者から速やかに苦情解決責任者に報告・相談をし、問題が迅速に解決できるように努力しています。解決後は同じ問題が起こらないように、職員間で共有し、その要因を作らないように努めています。	
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			月に一回お便りを発行しています。活動報告や連絡事項、来月の予定などを記載し保護者の方へ周知しています。	
	35 個人情報に十分注意しているか	○			契約時に写真掲載承諾書をいただき、ホームページや外部への情報発信に細心の注意を払っています。	
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			視覚支援や声かけなどで活動の見通しを持ち、安心して過ごせる配慮をしています。	
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			今年度はコロナ禍により交流の機会がありませんでしたが、例年は夏祭りやイベントなどで地域の方との交流を図っています。	

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の 対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			マニュアルを策定し、見えるところに張り出しています。	定期的にマニュアルに沿った訓練をおこないます。
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			定期的に避難訓練をし、いざという時に速やかな行動ができるようにしています。	
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			研修に参加した職員が、職員会議やミーティングで全職員に周知するようにしています。	何気ない会話や行動の中にも相手が傷ついていないかを全員で確認し合い、みんなが笑顔で過ごせる場所を作っていきます。
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			契約時にご説明し、同意を得るようにしています。	
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			契約時や年度が変わるときに確認しています。	
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			小さなことでもヒヤリハットを作成し、同じ問題が起こらないように、職員間で共有し、その要因を作らないように努めています。	

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

○ 「はい」、「いいえ」の欄は、数を記入するのではなく、職員による自己評価結果を踏まえ、職員全員で討議した結果について回答すること。(該当する方に○を記入)